

①みなさん、おはようございます。

本日、こうして無事に 1 学期の終業式を迎えられたことを、大変うれしく思います。

新年度が始まって約 4 か月。皆さん一人一人が、それぞれの場所で学び、挑戦し、成長してくれたことに、心から拍手を送りたいと思います。★

②今年度、本校では、「藤工 BLAZE for our well-being！」を教育ビジョンに掲げています。

その中心となるのが、★Agency、「自ら考え、判断し、行動する力」と、★Resilience、「困難を乗り越える力」です。そして、その 2 つの力を★for our well-being、みんなのしあわせのために使ってほしいのです。

この 2 つの力は、授業だけで身に付くものではありません。学校生活の中で、自分で考え、仲間と話し合い、ときには失敗もしながら、少しずつ育ててほしいのです。★

③そして、『藤工 BLAZE』の最上位目標は★『自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成』です。みなさんは、『自ら考え、判断し、行動』できたでしょうか？これは私自身もチャレンジしていることなのです。★★

④特に『Agency』を意識しています。★校長として『自分がいる場所をよりよくするために、自ら考え、判断し、行動』しています。うまくいかないこともあります。あきらめずに挑戦することを行っています。皆さんにも、「できるかどうか」ではなく、「まずやってみよう」という気持ちを大切にしてほしいと思っています。★

⑤この 1 学期、★校長室にはたくさんの生徒が来てくれました。★

校則や学校生活などについて、★生徒ならではの視点で意見や提案をしてくれました。★

校長として取り組むべきことは責任をもって対応します。★しかし、生徒自身ができることについては、「やり方は教えるから、皆さんでやってみよう」と伝えるようにしています。★★

⑥その象徴となったのが、硬式野球部応援団の結成でした。★

始まりは、一人の生徒が勇気を出して校長室を訪れ、「野球部の応援団を結成してほしい」と相談してくれたことでした。その思いは目安箱から生徒会へ、そして多くの仲間へと広がっていきました。★

応援の方法や役割を自分たちで考え、準備を進め、試合当日は土砂降りの雨の中、吉井高校や榛名高校の生徒とも協力しながら、選手たちを精いっぱい応援してくれました。★

私はその姿を見て、本校が目指す Agency そのものだと感じました。「誰かがやってくれる」のではなく、「自分たちで学校をよりよくしていこう」と行動する姿を、とても誇らしく思いました。★

⑦一方で、★Resilience も皆さんの中に確実に育っています。★

テストで思うような結果が出なかった人。

部活動で悔しい思いをした人。

友達との関係で悩んだ人。

いろいろなことがあったと思います。

しかし、それでも前を向き、もう一度頑張ろうとした経験は、皆さんの大きな財産です。

うまくいかないことは当たり前のことです。

挑戦しなかったことの方が、ずっともったいないことです。

これからも Resilience を意識しながらさまざまなことに挑戦してください。★

⑧また、私は学校運営をする中で、★『for our well-being』を特に意識しています。★4 回★

⑨具体的に意識しているのは、★生徒の幸せにつながる事。★先生方の幸せにつながる事。★保護者の安心につながる事。この三つです。

そして、先生方自身が生き生きと働く姿を見て、皆さんが「こんな大人になりたい」と思える学校をつくっていききたいと考えています。★

⑩『for our well-being』の考えと★正反対にあるのは、なんですか？★

⑪それは★『いじめ』です。

いじめとは、★だれかの『心』や『身体』に苦痛を与える行為です。

みんなの『しあわせ』のための行動とは『真逆』にあたります。

なにか発言する前に、行動を起こす前に、『だれかを苦しめてはいないか？』と確認してみてください。★★

⑫だれかを精神的に苦しめることは『for our well-being』とはいえません。

『★イジメ、★ダメ、★ゼツタイ』です。★

⑬さて、夏休みが終わると2学期です。

2学期には「BLAZE 講演会」を3回開催します。★

第1回と第3回には、非認知能力研究の第一人者である中山芳一先生をお迎えします。私も毎年数回講演をお聞きしていますが、そのたびに新しい学びがあります。前橋南高校や桐生市立商業高校でも大変好評でした。皆さんにとっても、自分の未来や可能性を考えるきっかけになるはずです。★本もたくさん出版されています。夏休みに読んでみてはいかがでしょうか？★

⑭第2回には、★現在フジテレビで放送中のドラマ『今夜もシリアルキラーと待ち合わせ』のプロデューサー、中林佳苗さんをお迎えします。中林さんは、私が高校2・3年生のときに担任を務めた教え子です。

興味のある人は、フジテレビで放映中の★SUPER EIGHT 横山裕さん主演『今夜もシリアルキラーと待ち合わせ』もぜひご覧ください。

桐生市立商業高校では、生徒が参加するドキュメンタリー番組を制作していただきました。★藤工でも実現できるよう準備を進めています。★8回★

3回のBLAZE 講演会が、皆さん一人一人の未来を考えるきっかけになることを期待しています。★

⑮最後に、私自身の思いを一つだけお伝えします。★

私は、藤工に赴任できたことを本当に幸せに思っています。それは、皆さんとの出会いがあったからです。

皆さんの頑張る姿を見るたびに、私自身も「もっと頑張ろう」と励まされています。

皆さんにも、この藤工で過ごす毎日が、将来「藤工でよかった」と思える時間になってくれたら、これほど嬉しいことはありません。★

藤工の『well-being』向上を共に目指し、★『自ら考え、判断し、行動』していきましょう！私もうがんばります！★

⑯夏休みは、心と体を休める大切な時間です。そして、新しいことに挑戦する絶好の機会でもあります。★

ぜひ、「自分には何ができるだろう」と考えながら、一歩踏み出してみてください。その経験が、皆さんの自信となり、未来を支える力になります。

事故やけが、そして熱中症には十分気を付け、充実した夏休みを過ごしてください。

2学期、さらに成長した皆さんと元気に再会できることを、心から楽しみにしています。★★

ご清聴ありがとうございました。